

はじめに

乳幼児期は、次代を担う子どもたちが、心豊かにたくましく生きる力を身に付けられるよう、生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期です。

本市では、平成２３年度に、就学前教育の充実と義務教育への円滑な接続を図るための指針として、『就学前教育実践の手引き』を策定し、学校、公立園所、家庭、地域、関係機関等、相互の繋がりや保護者・地域との繋がりが拡充されるよう努めてまいりました。

そのような中で、平成２９年に、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領と同時に小学校学習指導要領も新たに告示され、乳幼児期から小学校以降青年期までの学びの連続性が『資質・能力の３つの柱』として示されました。また、就学前の子どもの姿をより具体的に表すものとして、『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（１０の姿）』が新たに示され、小学校以降の学びの基礎を育むとともに、１０の姿を共有することで小学校との円滑な接続を図るよう努めるとされています。

また、令和４年３月には、文部科学省が、５歳児のカリキュラムと小学校１年生のカリキュラムを一体的に捉え、地域の幼児教育と小学校教育の関係者が連携してカリキュラム・教育方法の充実・改善にあたることを推進する、『幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引き（初版）』を策定し、令和４年度から３か年程度を目途に、全国的な架け橋期の教育の充実とともに、モデル地域における先進事例の実践を並行して集中的に推進していくこととしています。

本手引きでは、それらを受けて、本市の子どもたちが就学前教育から小学校教育へ円滑に移行できるよう、接続期の教育及び保育を通して育ってほしい資質・能力や、保幼小連携に関する内容を中心に改訂を進めてまいりました。

関係各位におかれましては、本市の未来を担う子どもたちが、入学に伴う環境の変化に大きく戸惑うことなく小学校生活へ移行できるよう、一人ひとりの子どもの育ちや発達に応じた就学前教育及び保育に今後取り組んでいただくことを願っております。

最後になりましたが、今回の改訂作業にご助言・ご指導いただきました、大阪人間科学大学人間科学部子ども教育学科長の岡田雅樹教授、ならびに千里金蘭大学生生活科学部児童教育学科の岸本みさ子准教授、そして作成に多大なご協力をいただきました市内私立園の園長先生、主任・主任教諭の先生方等、関係者の皆様へ心より感謝申し上げます。

教育長
箸尾谷 知也

目次

第1章 今回の改訂について

- (1)改訂の重点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4
- (2)本手引きの位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P4

第2章 摂津市のめざす子ども像

- (1)めざす子ども像を育む4つの力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P5
- (2)めざす子ども像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6
- (3)めざす子ども像に向けて大事にすること・・・・・・・・・・・・・・P7

第3章 教育及び保育内容

- (1)乳幼児期の発達特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P9
 - ①乳児期の育ちと学び　　②乳児期から幼児期にかけての育ちと学び　　③幼児期の育ちと学び
- (2)めざす子ども像で区分する年齢別教育・保育内容一覧表・・・・・・・・P10
- (3)めざす子ども像で区分する年齢別教育及び保育内容詳細・・・・・・・・P12
- (4)教育及び保育において育みたい資質・能力・・・・・・・・・・・・・・P18
 - ①資質・能力の3つの柱、5領域(保育内容)、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿との関係性について
 - ②幼稚園・保育所・認定こども園の要録について
 - ③日々の教育・保育から教科等へ繋がる指導事例　　*改訂前手引きの指導事例からの読み取り
 - ④教育及び保育において育みたい資質・能力一覧及び各項目の考え方
- (5)乳幼児期に身につけたい運動能力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P37
 - ①乳幼児期の健康な生活　　②幼児期の運動遊び　　③家庭との連携
 - ④遊びの中で経験できる動き　　⑤家庭用リーフレットモデル例

第4章 小学校との連携、接続期の教育・保育

- (1)就学前教育・保育と小学校教育の違い、現状と課題・・・・・・・・P45
 - ①主な環境の変化　　②家庭との連携
- (2)双方の教職員・園児児童の連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・P47
- (3)4月の小学校生活・授業の工夫モデル例・・・・・・・・・・・・・・・・・・P50
- (4)市内小学校の入学当初の学習環境・視覚表示等の工夫について・・・・P52
 - *参考資料：1年生が年間で学習する国語と算数　月ごとの例
- (5)アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムについて・・・・・・・・P54
- (6)保幼小接続の繋がり参考事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P55
- (7)今後の保幼小接続期の取り組みについて・・・・・・・・・・・・・・P65
 - *参考資料：摂津市立園アプローチカリキュラム　作成参考資料

第5章 家庭・地域・関係機関との連携

- (1)園と家庭との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P67
- (2)特に支援を必要とする子ども・家庭への支援・・・・・・・・・・・・・・P69
 - ①子どもの発達に課題があると思われる場合　　②不適切な養育・虐待等が疑われる場合
- (3)地域・関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P72

第6章 資料・その他